資料５－３

令和８年４月３０日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

令和８年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【特定非営利活動法人 釜戸町 まちづくり推進協議会】

●申請の概要

事業数	４事業
事業費総額	２，１８０，０００円
交付金限度額	９６９，０００円
交付金申請額 （うち加算額）	１，１１９，０００円 （１５０，０００円）

●添付資料

・交付申請書及び事業計画書　P1～P13
・参考写真　P14～P16
（令和８年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）

様式第１号（第６条関係）

令和 ８年 ３月３１日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市釜戸町２６７３番地の１
名称：特定非営利活動法人
釜戸町まちづくり推進協議会
代表者氏名：理事長　西戸　利彦

夢づくり地域交付金交付申請書

（　通常事業　・　~~ステップアップ事業~~　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
竜吟峡ホタル祭り＆観賞ウィーク	カ、シ	150,000
釜戸町夏まつり	イ、コ、ス	565,000
釜戸暮らしのお助け隊事業	ウ、オ、コ	200,000
伝統文化継承事業	イ、ク、ス	204,000
（　　）~~基金積立事業~~		
合計		1,119,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

第3回竜吟峡ホタル祭り＆観賞ウィーク

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・美しい自然が残る釜戸町ですが、その魅力が町内外の方々に周知できていません。

□活動内容
シーズンに入るとホタルが飛び交う竜吟峡を舞台にホタルまつりと観賞会を開催します。ホタルまつりはキッチンカー等を会場に配置し、ホタルの鑑賞と併せて夜の竜吟峡を楽めるイベントとし、その後1週間は自然の環境とともに観賞を楽しむ観賞ウィークを設けます。
あわせて、道中の玉切れしている防犯灯をＬＥＤ灯に交換し、歩行者の安全確保を図ります。
明世地区まちづくり推進協議会が取り組むホタル育成事業と時期を重ねて合同イベントとして開催し、両イベントに参加しスタンプラリーを達成した方には化石食堂及びドラゴン広場内にて営業を始める「かまど竜吟五平」の無料引換券を贈呈することにより、両地区のイベントの周知拡大を図るとともに、ホタルを通じて両地区の魅力をさらに深く知っていただけるように誘導します。

実施期日：【竜吟峡ホタル祭り】令和8年6月13日
【ホタル観賞ウィーク】同14～20日

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・釜戸、明世両イベント参加者　300人
〔スタンプラリー達成者数で計測〕

４　事業に要する経費（総事業費）

170,000 円

５　交付金申請額

150,000 円
（内、交付金加算額　150000 円　）

６　合同で実施する地区

明世地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	チラシ等による広報活動 出店者募集	印刷費	20,000
５月	小学生らを対象にした灯篭製作ＷＳ 防犯灯の交換作業	原材料費 備品費	3,500 100,000
６月	事前準備作業（スタンプ購入、景品準備） イベント当日運営	消耗品費	46,500
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			170,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金（加算分）	150,000	
自主財源	20,000	
その他（　　）	0	
合　　計	170,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
竜吟峡ホタル観賞会	・防犯灯交換作業 ・灯篭製作ワークショップ ・防犯灯交換作業 ・チラシ等による広報活動 ・事前準備作業 ・イベント当日運営 ・出店者募集	備品費 消耗品費 印刷費 原材料費	100,000 46,500 20,000 3,500	防犯灯、外灯 景品、スタンプ等 チラシ、ポスター等 WS原材料
合計			170,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

釜戸町夏まつり

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・昨年度実施した町民意識調査にて約6割の住民が「住民同士のつながり」を大切にしたいと回答しましたが、少子高齢化や核家族化などによりつながりが失われつつあるのが現状です。町に関係する多様な方々が無理なく、かつ楽しみながら集まれる場の提供が求められています。

□活動内容
恒例行事である夏まつりを行い、釜戸町の住民同士の交流を促しつながりを深める機会を設けます。具体的には、多くの町民から協賛金を募って打ち上げる花火や、実行委員や町民から募るボランティアによる企画、釜戸町に縁のある方々の出店などを通じて、住民や帰省者をはじめとする関係人口による交流を促し、住民同士のつながりを深められるような内容にすることを考えています。

開催期日：令和8年7月25日

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・イベント参加者数　1,300人
※前年度実績＝夏まつり1,300人

４　事業に要する経費（総事業費）

1,565,000 円

５　交付金申請額

565,000 円

（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	実行委員会の開催 ・全体プログラムの確定 ・出店依頼	食料費	10,000
６月	出店者会議の開催 ・出店スペースの確定 チラシ等による広報活動 花火打上に係る申請手続き	 印刷費 手数料等	 30,000 15,000
７月	実行委員会の開催 ・事前準備作業及び当日の動きの確認 ・実行委員への告知依頼 夏まつり事前準備 ・草刈り、会場設営 夏まつり当日運営	消耗品費 食料費 報償費 委託料 補助金等	350,000 10,000 30,000 1,000,000 120,000
８月	実行委員会の開催 ・反省事項の共有		
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			1,565,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	565,000	
自主財源	0	
その他（花火協賛金）	1,000,000	¥2000*500口
合　　計	1,565,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
夏まつり関連	・実行委員会の開催	委託料	1,000,000	花火打上
	・出店者会議の開催	補助金等	120,000	出店補助金
	・チラシ等による広報活動	消耗品費	350,000	景品、熱中症対策
	・花火打上に係る申請手続き	印刷費	30,000	チラシ、ポスター
	・事前準備作業	報償費	30,000	司会者謝礼
	・夏まつりの運営	食料費	20,000	賄い、飲料
	・花火の打ち上げ	手数料等	15,000	申請手数料、振込手数料
合計			1,565,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

釜戸暮らしのお助け隊事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・町民意識調査では、病院やスーパーが遠いことへの不便さや、車の運転ができなくなった際の生活への不安が多く寄せられました。電球交換、草刈り、重い家具の移動といった、以前は当たり前にできていた作業が、独居・高齢世帯の増加により自力では困難な「生活の障壁」となっています。

□活動内容
「お助け隊」として登録する住民が、草刈り、ゴミ出し、電球交換、簡単な修繕などの軽作業を有償で請け負う仕組みを構築します。年度前半で、町民の支援ニーズ調査や社会福祉協議会釜戸支部や民生委員、生活支援コーディネーターらで検討会議を行い、お助け隊を募ったうえで、年度内に試験運用を始めます。試験運用の結果を経て、次年度から正式な事業化を目指します。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・釜戸暮らしのお助け隊の仕組みの構築

４　事業に要する経費（総事業費）

225,000 円

５　交付金申請額

200,000 円
（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月			
６月	仕組み検討会議の開催 ・ニーズ調査手法の確定 ・先進事例の研究	報償費 食料費	50,000 5,000
７月	アンケート調査の実施	通信費等	70,000
８月			
９月	アンケート調査結果集計作業 お助け隊募集開始	印刷費	10,000
１０月			
１１月			
１２月	試験運用開始	印刷費 消耗品費	15,000 47,500
１月		保険料 報償費	10,000 15,000
２月			
３月			
合計			222,500

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	200,000	
自主財源	22,500	
その他（　　）	0	
合　　計	222,500	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
釜戸暮らしのお助け隊事業経費	・仕組み検討会議の開催	通信費等	70,000	郵送料
	・アンケート調査の実施	報償費	50,000	講師謝金
	・アンケート調査結果集計作	報償費	15,000	ボランティア報酬
	・試験運用	消耗品費	47,500	事務用品他
		印刷費	25,000	チラシ等
		保険料	10,000	活動保険
		食料費	5,000	会議飲料
合計			222,500	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

伝統文化継承事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・釜戸町では、平成27年に和太鼓集団「青龍」を結成し和太鼓を釜戸町の文化として育て、地域の活性化に繋げていくべく日々活動しています。釜戸小学校では、令和元年度より3年生の授業に和太鼓を取り入れ、青龍の会員がその指導にあたっています。これらの取組により意識調査結果からも釜戸町の文化に誇りを持つ子どもが多いことが分かりました。取組の継続による郷土愛の醸成が求められています。

□活動内容
小学校全児童を対象に、和太鼓演奏集団「志多ら」による太鼓教室を開催します。プロ集団によるデモ演奏後、指導をうけることにより、仲間と共に学習（太鼓）に取り組み「楽しい」「できる」という体験を通じて、ふるさとへの愛着をいっそう育んでもらいます。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・釜戸小学校での和太鼓教室の開催

４　事業に要する経費（総事業費）

220,000 円

５　交付金申請額

204,000 円

（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月			
６月	小学校和太鼓教室	委託料 消耗品費 手数料等	199,000 20,000 1,000
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			220,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	204,000	
自主財源	16,000	
その他（　　）	0	
合　　計	220,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
伝統文化継承事業経費	・小学校和太鼓教室	委託料 消耗品費 手数料等	199,000 20,000 1,000	志多ら ばち等 振込手数料
合計			220,000	

夢づくり地域交付金事業の様子

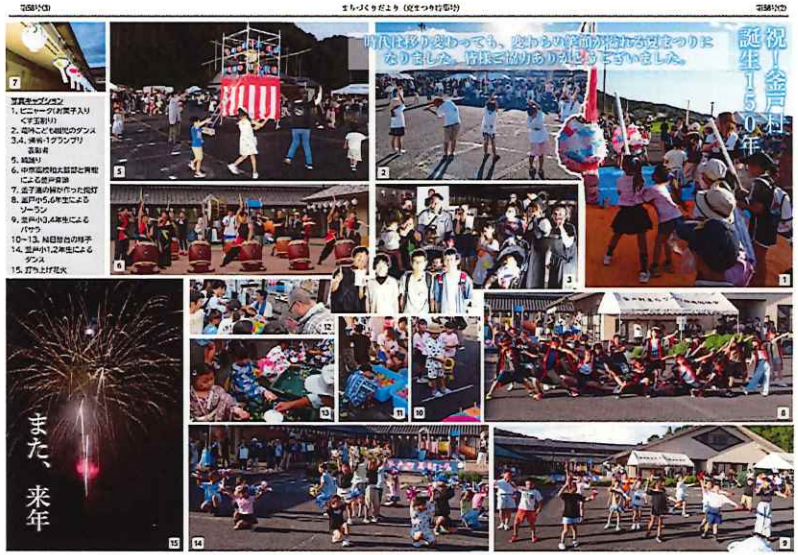
（釜戸地区）

※ 写真は、令和８年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

①　竜吟峡ホタル祭り＆鑑賞ウィーク

ホタル祭り	ホタル祭り
	

②　釜戸町夏まつり

夏まつり特集記事	花火
	

③　釜戸暮らしのお助け隊事業

お助け隊	
	

④　伝統文化継承事業

伝統文化継承	伝統文化継承
	